



AEON

2025年12月11日

四日市市

イオン株式会社

四日市市とイオン株式会社との包括・地域連携協定締結について

子育てや教育に関することなど8項目で連携して課題解決を目指します

三重県四日市市（市長：森 智広）とイオン株式会社（取締役 代表執行役社長：吉田 昭夫）は2025年12月11日、包括・地域連携協定を締結します。

四日市市とイオンは、これまで災害時における物資支援や一時避難における駐車場の提供、市民の皆さんに暑さをしのげる場所としてイオンの施設を活用いただく「クーリングシェルター」への登録などの取り組みを行ってきました。

【主な連携事項】

- (1) 子育て・教育に関すること
- (2) 文化・スポーツ・観光の振興に関すること
- (3) 産業の振興に関すること
- (4) 環境に関すること
- (5) 防災・消防・安全に関すること
- (6) 健康・福祉・医療に関すること
- (7) デジタルの力を活用した情報発信に関すること
- (8) その他まちづくりに関すること

包括・地域連携協定の締結を契機に、今後は店舗における職場体験や、子育て・教育に関する啓発・情報発信をはじめ、子どもの居場所づくりや学校教育との連携を通じて、子育てや教育に関する課題の解決を目指してまいります。これらの取り組みを通して、より一層連携を強化し市民サービスの向上に貢献してまいります。

■これまでの四日市市とイオンの取り組み例

【令和4年特別消防訓練の実施】

2022年11月、「イオンモール四日市北」にて行われた特別消防訓練に四日市消防本部、市消防団富洲原分団、イオンモール四日市北の自衛消防隊190人を含む約230人が参加。119番映像通報システムや消防本部がドローンを使用した現場状況の把握、従業員による避難誘導、一斉放水訓練など、時代に沿った新しい訓練を実施しました。



【「父親の子育てマイスター養成講座」記念イベント開催】

2025年3月、四日市市が行う父親の子育て推進を目的とした「父親の子育てマイスター養成講座」の15周年＆200人突破記念イベントを「イオンタウン四日市泊」にて開催。パパ自慢やワークショップ、お菓子づくりなど様々なイベントを実施。父親の子育てについてのトークショーには市長も参加されるなど、約300名のお客さまにご来場いただきました。



以上